

プログラム

特別講演

招請講演

理事長講演

教育講演

シンポジウム

ワークショップ

アフタヌーンセミナー

ランチョンセミナー

ART Forum '15

Special Lecture 1／特別講演

11月27日(金) 11:00～11:50

第1会場 ホール1000 [西館2F]

座長：柳田 薫（国際医療福祉大学病院 リプロダクションセンター）

「What MDs and PhDs did and can do together in human reproduction」

Professor Emeritus, University of Hawaii Medical School

Ryuzo Yanagimachi

Special Lecture 2／招請講演 1（同時通訳）

11月26日(木) 11:00～11:50

第1会場 ホール1000 [西館2F]

共催：ヴィトロライフ株式会社

座長：田中 温（セントマザー産婦人科医院）

「Embryo Culture and Selection: Where are we now and where are we going?」

Professor, Head of Reproductive Biology and Assisted Conception Laboratories,
School of BioSciences, University of Melbourne, Australia

David K. Gardner

Special Lecture 3／招請講演 2（同時通訳）

11月26日(木) 13:00～13:50

第1会場 ホール1000 [西館2F]

座長：吉村 泰典（慶應義塾大学 名誉教授）

「DEVELOPMENT OF AN IVF PROGRAM IN MELBOURNE, AUSTRALIA」

Honorary Principal Research Fellow
Department of Obstetrics and Gynecology, University of Melbourne, Australia

Alex Lopata

Special Lecture 4／理事長講演

11月26日(木) 15:10～16:00

第1会場 ホール1000 [西館2F]

座長：神崎 秀陽（関西医科大学 名誉教授）

「日本受精着床学会と歩んだ33年の歳月」

医療法人財団順和会 山王病院

堤 治

教育講演 1

11月26日(木) 13:00～13:40

第2会場 ホール500 [西館2F]

座長：詠田 由美（医療法人アイブイエフ詠田クリニック）

「初期胚ライブセルイメージングを始めよう。」

近畿大学 生物理工学部

山縣 一夫

教育講演 2

11月26日(木) 13:00～13:40

第3会場 ホール300 [西館2F]

座長：森本 義晴（HORAC グランフロント大阪クリニック）

「加齢に伴う卵巣機能低下が及ぼす卵成熟への影響 – 分子内分泌学的解析 –」

広島大学大学院生物圏科学研究科 生殖内分泌学

島田 昌之

教育講演 3

11月27日(金) 9:00～9:40

第1会場 ホール1000 [西館2F]

座長：宇津宮 隆史（セント・ルカ産婦人科）

「着床前遺伝子診断の新たな解析技術がもたらす重篤な疾患への福音」

慶應義塾大学医学部 産婦人科学教室

○佐藤 卓、末岡 浩

教育講演 4

11月27日(金) 9:40～10:20

第1会場 ホール1000 [西館2F]

座長：柴原 浩章（兵庫医科大学 産婦人科）

「雌性生殖器における精子サバイバル術」

¹明治大学農学部 生命科学科、²桐蔭横浜大学 先端医用工学センター、

³東京大学大学院 理学系研究科、⁴国立成育医療研究センター 細胞医療研究部

○河野 菜摘子¹、康 宇鎮¹、吉田 薫²、吉田 学³、宮戸 健二⁴

教育講演 5

11月27日(金) 10:20～11:00

第1会場 ホール1000 [西館2F]

座長：石原 理（埼玉医科大学 産婦人科）

「患者が求める医療施設および医療従事者（医師、培養士、看護師）」

NPO法人Fine

松本 亜樹子

教育講演 6

11月27日(金) 11:00～11:40

第2会場 ホール500 [西館2F]

座長：今井 裕（京都大学 農学研究科）

「Exosomeと生殖医療」

公益財団法人がん研究会 がん研究所 蛋白創製研究部

芝 清隆

教育講演 7

11月27日(金) 11:00～11:40

第3会場 ホール300 [西館2F]

座長：久慈 直昭（東京医科大学 産婦人科）

「次世代シーケンサーの現状」

東京農業大学応用生物科学部 動物発生工学研究室

河野 友宏

シンポジウム 1

11月26日(木) 14:00～15:30

『Micro TESE における精子回収法の標準化を目指して
(TESE での生殖細胞の鑑別から ICSI まで)』

第2会場 ホール500 [西館2F]

座長：岡田 弘（獨協医科大学越谷病院 泌尿器科）
吉田 淳（木場公園クリニック）

S1-1 精子回収を目指したMD-TESEの戦略

¹獨協医科大学越谷病院 リプロダクションセンター、²獨協医科大学越谷病院 泌尿器科

○ 慎 武^{1,2}、下村 之人²、岩端 威之²、鈴木 啓介²、小林 知広²、宮田 あかね¹、岡田 弘^{1,2}

S1-2 Micro TESEにより回収した精巣精子の妊孕能

リプロダクションクリニック大阪

石川 智基

S1-3 ヒト精巣生殖細胞一覧図の作成とその有用性

大阪大学大学院医学系研究科 器官制御外科学（泌尿器科）

宮川 康

シンポジウム 2

11月26日(木) 16:00～17:30

『Oncofertility の現状：他科、他施設との連携の実際』

第2会場 ホール500 [西館2F]

座長：鈴木 直（聖マリアンナ医科大学 産婦人科）
高井 泰（埼玉医科大学総合医療センター 産婦人科）

S2-1 ART専門クリニックでのoncofertilityの実際 –症例報告から見る他科、他施設との連携–

医療法人アイブイエフ詠田クリニック

詠田 由美

S2-2 当院におけるがん・生殖医療外来と卵巣組織凍結の実際

聖マリアンナ医科大学 産婦人科

洞下 由記

S2-3 静岡がん生殖医療ネットワーク (SOFNET) の構築と課題について

聖隷三方原病院 産婦人科・生殖診療科

望月 修

S2-4 地域完結型がん・生殖医療ネットワークとしての岐阜モデルの現状と課題

岐阜大学大学院医学系研究科 産科婦人科学分野

古井 辰郎

シンポジウム 3

11月27日(金) 14:40～16:10

『胚の経時的連続観察により移植胚の選択基準は変わるのか(多核割球胚・1PN/OPN胚の扱いについて)』

第1会場 ホール1000 [西館2F]

座長：見尾 保幸（ミオ・ファティリティ・クリニック）
山縣 一夫（近畿大学 生物理工学部）

S3-1 多核割球胚・1PN/OPN胚の臨床応用について

セント・ルカ産婦人科

大津 英子

S3-2 ヒト胚の動的解析および細胞生物学的解析から見る多核割球胚および1PN/OPN胚の臨床利用への可能性

ミオ・ファティリティ・クリニック ファティリティリサーチセンター

甲斐 義輝

S3-3 ヒト胚のライブセルイメージングから得られた知見およびその臨床への応用について

¹医療法人浅田レディースクリニック 浅田生殖医療研究所、²近畿大学 生物理工学部

○野老 美紀子¹、山縣 一夫²、福永 憲隆¹、浅田 義正¹

S3-4 胚の経時的連続観察が従来の移植胚の選択基準を変える

IVFなんばクリニック

橋本 周

シンポジウム 4

11月27日(金) 13:30～16:10

『Highlights of ESHRE 2015』

第2会場 ホール500 [西館2F]

共催：メルクセローノ株式会社

座長：中川 浩次（杉山産婦人科）
片桐由紀子（東邦大学医療センター大森病院 産婦人科）

S4-1 ESHREハイライト：Ovarian Stimulation/Induction & Cryopreservation

東邦大学医療センター佐倉病院 婦人科

高島 明子

S4-2 ESHRE ハイライト：Implantation Potential & Fertility Preservation

順天堂大学医学部 産婦人科学講座

黒田 恵司

S4-3 ESHRE ハイライト：Embryology & Hot Topics in ART

慶應義塾大学医学部 産婦人科学教室

浜谷 敏生

ワークショップ 1

『着床前診断の今後の展望』

11月26日(木) 14:00～14:50

第1会場 ホール1000 [西館2F]

座長：苛原 稔（徳島大学 産婦人科）

WS1-1 我が国の着床前診断，出生前診断のガイドラインの経緯

公立大学法人横浜市立大学附属病院

平原 史樹

WS1-2 着床前スクリーニング (PGS) 特別臨床研究実施に向けて

日本医科大学 産婦人科学

竹下 俊行

ワークショップ 2

『ICSIにおける精子形態選別』

11月26日(木) 10:40～11:50

第2会場 ホール500 [西館2F]

座長：年森 清隆（千葉大学医学研究院）

WS2-1 ICSIにおける精子染色体異常リスク

弘前大学大学院医学研究科 生体構造医科学講座

渡邊 誠二

WS2-2 精子形態と精子の質

千葉大学大学院医学研究院 生殖生物医学

伊藤 千鶴

WS2-3 ICSIにおける精子形態選別 – 臨床の観点から –

京野アートクリニック高輪

竹内 巧

ワークショップ 3

11月26日(木) 10:40～11:50

『ARTでのホルモン補充 –黄体ホルモンと卵胞ホルモン–』 第3会場 ホール300 [西館2F]

共催：フェリング・ファーマ株式会社

座長：東口 篤司（札幌エンドメトリウムリサーチ）

WS3-1 当院における黄体ホルモン補充

医療法人浅田レディースクリニック

浅田 義正

WS3-2 ARTにおける黄体補充療法の現状と課題

医療法人財団順和会 山王病院 リプロダクション・婦人科内視鏡治療センター

藤原 敏博

WS3-3 ARTにおけるホルモン補充 –個別化の必要性について

梅ヶ丘産婦人科

辰巳 賢一

ワークショップ 4

11月26日(木) 14:00～15:10

『単一培養液と逐次培養液 –私の施設はこうしている–』 第3会場 ホール300 [西館2F]

座長：前田 真知子（いわき婦人科）

WS4-1 当クリニックにおける培養液の選択方法

医療法人三慧会 IVFなんばクリニック

清野 頼十

WS4-2 当院の培養液選択方法について

おち夢クリニック名古屋

松永 利恵

WS4-3 当院の単一培養液の使用法

神奈川レディースクリニック

渡邊 英明

ワークショップ5

『受精障害への対応』

11月26日(木) 15:10～16:20

第3会場 ホール300 [西館2F]

座長：菅沼 亮太（福島県立医科大学）

- WS5-1 Conventional IVF周期におけるrescue ICSIを用いた受精障害回避の取り組み
医療法人社団高邦会 高木病院 不妊センター
山本 新吾
- WS5-2 レスキュー ICSIを中心とした当クリニックの対応
おち夢クリニック名古屋
越知 正憲
- WS5-3 受精障害への対応 (IVF/ICSI)
¹京野アートクリニック、²京野アートクリニック高輪
京野 廣^{1,2}
- WS5-4 高度受精障害に対する新しい卵子活性化法の取り組み
～細胞学的評価法とCaオシレーションのパターン解析の比較検討～
¹セントマザー産婦人科医院、²浜松医科大学医学部 感染症学講座、
³順天堂大学医学部附属順天堂医院 産婦人科
○山口 貴史^{1,3}、伊藤 昌彦²、御木 多美登^{1,3}、伊熊 慎一郎^{1,3}、永吉 基¹、田中 威づみ¹、
田中 温¹、黒田 恵司³、竹田 省³

ワークショップ6

『男性不妊診療はARTのstep downに貢献しているか』

11月26日(木) 16:20～17:30

第3会場 ホール300 [西館2F]

座長：永尾 光一（東邦大学 泌尿器科）

岩本 晃明（国際医療福祉大学病院 リプロダクションセンター）

- WS6-1 造精機能障害に対する薬物治療－期待される効果について－
順天堂大学医学部附属浦安病院 泌尿器科
辻村 晃
- WS6-2 男性不妊診療はARTのstep downに貢献しているか－射精障害、ED－
¹協和会協立病院 泌尿器科、²兵庫医科大学病院 泌尿器科、
³兵庫医科大学病院 産婦人科 生殖医療センター
○近藤 宣幸^{1,2}、長澤 誠司²、山本 新吾²、児島 輝仁³、柴原 浩章³
- WS6-3 ART時代における精索静脈瘤手術の検討
東邦大学大森病院 リプロダクションセンター
○田井 俊宏、永尾 光一、田村 公嗣、木村 将貴、小林 秀行、片桐 由起子、中島 耕一

- WS6-4 精路再建術によるARTのstep downをめざして
 – 当院における閉塞性無精子症に対する診療の実際と治療成績 –
 国際医療福祉大学病院 リプロダクションセンター
 ○内田 将央、高見澤 聡、柳田 薫、岩本 晃明

ワークショップ7

『生殖医療における心理的支援の展望
 –がん生殖を通して–』

11月26日(木) 14:00～15:30

第4会場 研修室904・905 [東館9F]

座長：平山 史朗（東京 HART クリニック）

- WS7-1 看護職が行う心理的支援の展望
 東邦大学看護学部 看護学科
 山崎 圭子
- WS7-2 生殖医療における心理的支援の展望 –遺伝カウンセラーの立場から–
¹医療法人三慧会 IVF大阪クリニック 統合医療部門、
²医療法人三慧会 HORACグランフロント大阪クリニック
 ○山本 あゆみ¹、森 梨沙¹、井田 守¹、福田 愛作¹、森本 義晴²
- WS7-3 がん・生殖医療カウンセリングの取り組みと今後の展望
¹亀田メディカルセンター 臨床心理室、²亀田メディカルセンター 不妊生殖科、
³亀田メディカルセンター ARTセンター
 ○奈良 和子¹、高木 清考²、大内 久美²、木寺 信之²、平岡 謙一郎³

ワークショップ8

『凍結融解胚移植の方法 –HRT 周期、刺激周期、自然周期–』 第1会場 ホール1000 [西館2F]

11月27日(金) 13:30～14:40

座長：高井 泰（埼玉医科大学総合医療センター 産婦人科）

- WS8-1 当科における経皮吸収エストラジオール製剤を用いた凍結融解胚移植
 弘前大学医学部 産科婦人科
 ○福井 淳史、船水 文乃、佐々木 幸江、中村 理果、當麻 絢子、淵之上 康平、鴨井 舞衣、
 福原 理恵、水沼 英樹
- WS8-2 当院における凍結融解胚移植の方法
 木場公園クリニック
 吉田 淳
- WS8-3 ガラス化胚盤胞融解移植周期の調整方法 –HRT周期、自然排卵周期–
¹広島HARTクリニック、²東京HARTクリニック
 ○向田 哲規¹、高橋 克彦¹、田中 勝洋¹、岡 親弘²

ワークショップ 9

『次世代テクノロジーを用いた生殖医療』

11月27日(金) 13:30～14:40

第3会場 ホール300 [西館2F]

座長：阿久津 英憲（国立成育医療センター研究所 再生医療センター 生殖・細胞医療研究部）

WS9-1 トランスクリプトーム解析からみる卵子の品質評価の可能性

国立成育医療研究センター研究所 再生医療センター

福田 篤

WS9-2 ヒト胚発生におけるエピジェネティクスの変調

東北大学大学院医学系研究科 情報遺伝学分野

有馬 隆博

WS9-3 大量塩基配列解析技術の生殖医療への応用

国立成育医療研究センター研究所 周産期病態研究部

秦 健一郎

ワークショップ 10

『IVM 適応と実際』

11月27日(金) 14:40～15:50

第3会場 ホール300 [西館2F]

座長：森本 義晴（HORAC グランフロント大阪クリニック）

WS10-1 マウス卵子を用いたIVMの基礎研究とPIEZO-ICSIを併用した当院のIVM-ICSIの実際

¹山下湘南夢クリニック 高度生殖医療研究所、²山下湘南夢クリニック

○中田 久美子¹、山下 直樹^{1,2}

WS10-2 IVMにおける採卵方法の工夫と臨床成績

医療法人暁慶会 はらメディカルクリニック

○原 利夫、石川 聖華

WS10-3 未成熟卵体外受精胚移植法 (IVM-IVF) の意義：臨床応用拡大を目指して

¹医療法人三慧会 IVF大阪クリニック、²医療法人三慧会 HORACグランフロント大阪クリニック

○福田 愛作¹、森 梨沙¹、井田 守¹、森本 義晴²

ワークショップ 11

『Mild stimulation の実際』

11月27日(金) 13:30～14:40

第4会場 研修室904・905 [東館9F]

座長：杉野 法広（山口大学 産科婦人科）

WS11-1 Mild Stimulationの実際 – 治療成績向上のためのポイント–

加藤レディスクリニック

加藤 恵一

WS11-2 Individualized COS (iCOS) におけるmild ovarian stimulation (MOS) の現状

¹兵庫医科大学 産科婦人科学講座、²兵庫医科大学病院 生殖医療センター

柴原 浩章^{1,2}

WS11-3 Mild stimulationに用いるクロミフェンの功罪

医療法人社団杉四会 杉山産婦人科 生殖医療科

中川 浩次

アフタヌーンセミナー

『より高い妊娠率を獲得するためのARTのstrategy』

11月26日(木) 16:00～17:30

第4会場 研修室904・905 [東館9F]

共催：あすか製薬株式会社

座長：吉村 泰典（慶應義塾大学 名誉教授）

「排卵誘発の選択法について」

セントマザー産婦人科医院

田中 温

「胚発生と培養環境について」

ミオ・ファティリティ・クリニック

見尾 保幸

「移植方法と黄体補充のstrategy」

セント・ルカ産婦人科

宇津宮 隆史

ランチョンセミナー 1

11月26日(木) 12:00～12:50

第1会場 ホール1000 [西館2F]

共催：メルクセローノ株式会社

座長：藤原 敏博（山王病院 リプロダクション・婦人科内視鏡治療センター）

「英ウィメンズの内分泌管理 – 排卵誘発、ホルモン管理の実際 –」

英ウィメンズクリニック

塩谷 雅英

ランチョンセミナー 2

11月26日(木) 12:00～12:50

第2会場 ホール500 [西館2F]

共催：持田製薬株式会社

座長：苛原 稔（徳島大学大学院医歯薬学研究部 産科婦人科学分野）

「不妊症治療を顧慮した子宮内膜症治療 ～手術から体外受精まで～」

弘前大学医学部附属病院 産科婦人科

福井 淳史

ランチョンセミナー 3

11月26日(木) 12:00～12:50

第3会場 ホール300 [西館2F]

共催：富士製薬工業株式会社

座長：柴原 浩章（兵庫医科大学 産婦人科）

「凍結融解胚移植周期における黄体補充法」

蔵本ウィメンズクリニック

蔵本 武志

ランチョンセミナー 4

11月27日(金) 12:00～12:50

第1会場 ホール1000 [西館2F]

共催：フェリング・ファーマ株式会社

座長：田中 温（セントマザー産婦人科医院）

「生殖医療における天然型プロゲステロン製剤の新たな可能性
ー子宮内膜の研究データを基にー」

順天堂大学 産婦人科

黒田 恵司

ランチョンセミナー 5

11月27日(金) 12:00～12:50

第2会場 ホール500 [西館2F]

共催：株式会社医学生物学研究所

座長：岩本 晃明（国際医療福祉大学病院 リプロダクションセンター）

「TESE前の日本人に適したAZF検査法」

東邦大学 泌尿器科・リプロダクションセンター

永尾 光一

ランチョンセミナー 6

11月27日(金) 12:00～12:50

第3会場 ホール300 [西館2F]

共催：株式会社北里コーポレーション

座長：田中 守（慶應義塾大学 産婦人科）

「新型 ICSI 装置, Venus (Vortex-like-movement-Evoked Nicking Upon Stick-site) の
誕生：卵膜穿刺の容易化と胚発育の改善」

ウィメンズクリニック神野

神野 正雄

ART (Assisted Reproductive Technology) FORUM '15

日本に於けるAssisted Reproductive Technologyのさらなる発展、飛躍の一助となることを目的とする

共催：株式会社東機貿

I. 日 時：11月26日（木） 15：30～17：30

II. 会 場：第5会場 TFTビル 東館9F『研修室906』

III. 講演内容：

必ず知っておかなければならない

『人を対象とする臨床研究の新たな指針と方向性』

■ 開会の辞

■ 会長ご挨拶

第33回日本受精着床学会会長 柳田 薫

■ 講演『新たな倫理指針に基づく臨床研究の必須条件』

演者 神山 圭介（慶應義塾大学医学部 クリニカルリサーチセンター）

■ パネルディスカッション『着床前診断の臨床研究、クライアントの立場から』

■ 閉会の辞

IV. 参加費：無料

V. 専門医シール：

日本産科婦人科学会専門医制度研修出席証明シール 及び

日本産婦人科医会研修参加証 配布